



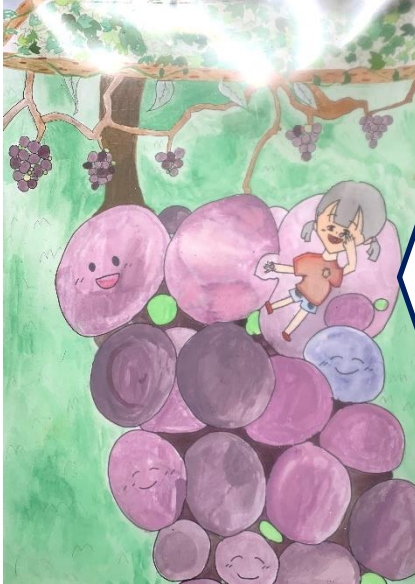
これまでの「輝け！おばねっ子」は上のQRコードからご覧いただけます

～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～

※毎週月曜日発行予定です

おばねっ子の自由な表現に驚き！②～令和5年度北村山子ども美術展～

第7号に引き続き、北村山子ども美術展で入賞した児童生徒の作品を紹介します。



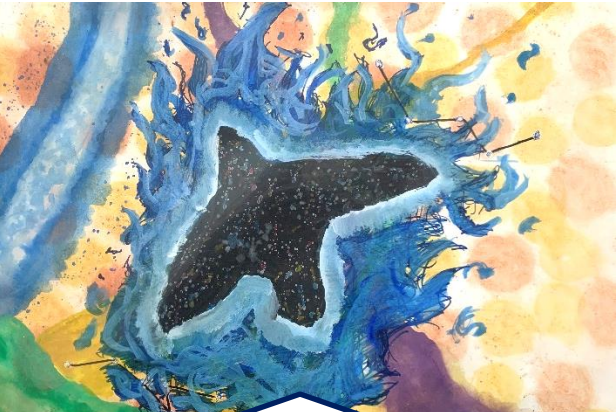
最高賞「おいしいぶどうをつまみぐい」
脇本柑那さん(玉野小3年)
【評】画面いっぱい広がるぶどう。一つぶ一つぶの色がちがいで、ぬり方がいい。そこに登場する人物などの表現の工夫から、おいしさが伝わってきます。



奨励賞「昼寝」
小笠未来さん(尾花沢中2年)
【評】にじみぼかしを使ってやわらかな雰囲気が出ています。ピンが昼寝しているような構図が面白いです。



奨励賞「いつも使っている場所」
伊藤歩夢さん(尾花沢中1年)
【評】3つに分割された画面ですが、緑色とピンク色の下地の効果により、やわらかくあたたかみのある作品になっています。



奨励賞「もえ続ける よだかの星」
矢作奏丞さん(福原小6年)
【評】よだかの世界観を表現できるように、燃えているところや背景の色づかいを工夫してよく表現されています。



奨励賞「終末の果実」
横山千咲さん(尾花沢中2年)
【評】黄色と紫、緑青と橙、といった補色を効果的に使ったことで、あざやかで力強い作品になっています。

※学校・学年は、令和5年度のもを記載しております。
※展示作品をデジタルカメラで撮影し、若干のトリミング、画像編集をしておりますことをご了承願います。

小中学生のころの私は「写実的な絵を描くことこそが素晴らしい」と思っていた節があり、そのような技量もなく、絵を描くことに劣等感を持っていました。しかし、紹介した10作品を鑑賞すると、「頭の中のイメージを、素直に表現することが素晴らしい」と学ばせていただきました。もっと楽しんで描ければよかったのです。

素晴らしい作品をありがとうございました。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330